

株式会社ライン

◎理容業・美容業



休眠美容師の力を生かす訪問理美容で事業拡大

株式会社ラインは山口県周南市で、一般の美容室のほかに、高齢者施設・高齢者世帯などへの訪問理美容を手掛けている。従業員のほとんどが、家庭を持った女性パート従業員だ。短時間で働ける訪問理美容での仕事は、せっかく取得した資格を眠らせていた女性美容師たちにとって、絶好の仕事復帰の機会になっている。外部環境においても、高齢化が進む中で訪問理美容のニーズは増大してきており、まさに同地域における女性の活躍と高齢社会対応ニーズのマッチングによって、株式会社ラインは事業を発展させているのである。

当初ボランティア活動の一環として始めた訪問理美容が拡大

山口県周南市、瀬戸内工業地帯のコンビナートが望めるJR徳山駅から10分ほど歩いたところにMIYOKO美容室がある。代表取締役の清水さんの母、ミヨコさんが1965年に開店した店であり、地元の人が通う「まちの美容室」として親しまれてきた。

一方、訪問理美容 Kiyosi-Kai は、24年前に清水さんが東京から周南市に戻ったのを契機に始めた訪問理美容サービス事業である。訪問理美容 Kiyosi-Kai では、美容師たちが高齢者施設

などに出向いてヘアカットのサービスを提供している。

実はこの訪問理美容サービス、当初はボランティア活動の一環で始めたものであった。当時は同市内に訪問理美容サービスを提供する店舗がほとんどなかったことから、予想以上のニーズがあった。そのため、長期的にサービスを提供すべく4年をかけて事業化を果たした。当初は赤字が続いたが、仕事の合間を縫って続けた地道な営業活動の成果で、現在は、県内東部にある30箇所の高齢者施設や病院のほかに、在宅介護の個人宅とも取引し、事業は順調に拡大している。

女性技術者がさまざまな勤務スタイルで活躍

現在、訪問美容師10名は30代から50代のパ

ート従業員だ。「パート従業員は全員女性であり、その多くが家庭を持っています。時間の制限があり、仕事と家庭を両立しながら働くのに適した職場だと思います」と清水さん。

仕事と家庭の両立を願う女性と、 高齢社会のニーズをつなげた訪問理美容で事業拡大を実現



金額による歩合があるため、大型施設など、利用者の多い現場なら、短時間でより多くの売上を上げることができる。

勤務時間は、各自の事情によってさまざまであり、週2時間勤務から週20時間勤務と幅広い。訪問理美容なら、自身が望む賃金を得るために、何時間どこで働けばよいかを逆算することができる。勤務時間は準備とヘアカットの時間を合わせて最短1日30分から可能だ。

給料には、基本時給に加え、指名件数と売上

目に見えない努力を評価する 公平な姿勢がより良い職場環境を作る

訪問先の規模などで賃金が違ってくれば、シフトの組み方によっては不満の声があがりそうだが、現在、そのような問題は起きていない。その秘訣を清水さんは、「数字の上がっていない人にこそお金を回す」という考え方に変えたことだと断言する。個人宅で行う寝たきりの高

齢者へのパーマは時間と手間がかかるが、施術の単価は変えられない。同じ時間なら、大型施設でカットの数をこなすほうが売上は大きくなる。しかし、清水さんは個人宅で汗を流す従業員のがんばりを見逃さない。ほかの従業員の見えるところで、金一封を渡し評価するのだ。このような配慮によって公平感が保たれ、それが良好な人間関係につながるという。

専門家を招いた研修会も開催し、 自分の友達に紹介したくなる職場を目指す

従業員は全員、介護福祉の専門会社で研修を受け、介護散髪に必要な知識と技術を習得する。加えて、年に1回、会社に看護師を招き、感染症や衛生面などを学ぶ機会も作っている。また、月1回全員ミーティングを開催し、日々の業務の中で感じている悩みや改善したほうがよいと感じている点を共有し合っている。そのような悩みや課題に対して、別のスタッフが解決策や

改善案を提案することもある。業務の改善に必要な機材や道具などは同社側が積極的に手配している。

「みんなで楽しい会社を作りたい、それだけなんですよね」と清水さん。

年1度の全員参加の新年会は、参加しやすいランチの時間に開催している。自由参加のバス旅行も好評だ。自分が働いて楽しい会社だからこそ、家庭に入った休眠美容師の友人を、清水さんに紹介することも多いという。

顧客のニーズと従業員が働きやすい 環境の両立を目指す

訪問理美容サービスに対する個人のニーズは、今後ますます増加すると考えている。顧客のニーズに対応するためには、まずは人員の確

保が最重要課題である。短時間勤務ができる特徴を生かしながら、従業員が働きやすい環境を整備することで、人材の確保につなげていきたいと清水さんは考えている。顧客のニーズと従業員が働きやすい環境の両立を実現すべく、清水さんの挑戦は続いている。

● Profile

株式会社ライン

代表取締役 清水 道雄 (しみず みちお)

所在地 山口県周南市橋本町1-22-1

創業 1965年

従業員数 10人(うちパート・アルバイト8人)



代表取締役 清水 道雄さん